

付録4（図表等資料）

※ 今回報告書作成にあたって収集した図面であり、図面数が非常に多い（3000枚以上）ため、一部は判読不可能な数値等があることをご留意いただきたい。

(1) 対象港湾一覧



図-A.1.1 本報告で対象とした港湾

表-A.1.1 本報告で対象とした被害を受けた港湾施設数

掲載 節項	都道府県	港湾名	港湾区分	対象施設数						全体							
				外郭施設	係留施設	水域施設	臨港交通施設	その他	荷役施設								
3.2	北海道	霧多布港	地方港湾	5	(5)			3	(3)	1	(1)		9	(9)			
		十勝港	重要港湾					5	(5)				5	(5)			
		苫小牧港	国際拠点港湾	1	(1)								1	(1)			
3.3	青森県	八戸港	重要港湾	9	(2)	9	(0)	7	(2)	12	(0)	1	(0)	38	(4)		
3.4	岩手県	久慈港	重要港湾	15	(2)	11	(0)	4	(0)	8	(0)	1	(0)	39	(2)		
3.5		宮古港	重要港湾	28	(11)	36	(12)					18	(0)	82	(23)		
3.6		釜石港	重要港湾	6	(1)	10	(0)			3	(0)	3	(0)	22	(1)		
3.7		大船渡港	重要港湾	11	(1)	22	(3)	1	(1)					34	(5)		
3.8	宮城県	気仙沼港	地方港湾			3	(0)			8	(0)	4	(0)	15	(0)		
3.9		女川港	地方港湾	20	(0)	22	(0)			11	(0)	7	(0)	60	(0)		
3.10		石巻港	重要港湾	5	(1)	10	(2)	4	(1)	8	(0)			27	(4)		
3.11		松島港	地方港湾	4	(0)	7	(0)							11	(0)		
3.12		仙台塩釜港	国際拠点港湾	29	(5)	36	(6)					3	(0)	4	(0)	72	(11)
3.13	福島県	相馬港	重要港湾	9	(2)	17	(0)	1	(1)	21	(0)			48	(3)		
3.14		小名浜港	重要港湾	23	(6)	41	(15)							64	(21)		
3.15	茨城県	茨城港	重要港湾	11	(3)	41	(6)	2	(0)	11	(0)			65	(9)		
3.16		鹿島港	重要港湾	9	(1)	14	(5)	2	(0)	2	(0)	2	(0)	29	(6)		
												計	621	(104)			

注：・上の表に示した数値は、被害に関する資料を収集できた施設数である。()内は直轄施設数を示す。

・「その他」は、防潮堤、離岸堤、護岸、陸閘、胸壁、防潮壁、水門等。